

▼最優秀賞受賞作品（俳句）

夜神楽

藤田和清

神楽果て鬼面脱ぎたる村の人

谷越えに望む札所や山桜

温め持つコーヒーカップ氷河行

戻り来て巢の手直しや初つばめ

藍浴衣風を分けあう老い二人

身に入むやホスピスの友聞き上手

命日の母に供へし葱のぬた

「きじ見たよ!!」知らせ来る孫息荒し

▼最優秀賞受賞作品（川柳）

本日も清貧なり

樋口りゑ

降り方によつては開けておける窓

瞑想をしつつもやしひゲを取る

日によつて気分にもうがあるラップ

片隅でぶつぶつと言う炊飯器

レトルトのカレーに助けられる日日

お利口なコンロで消してくれている

床に落ち立ち直れない冷奴

起こしてと頼まれ迷惑な枕